

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それ に従ってください。

Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必 須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、 次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance



█️ この製品は、すべての適用される電磁両立規則2016およびその他すべての適用される英国の規制 **に**準拠しています。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。 www.Bose.com/compliance

Bose Corporation はここに、この製品が無線機器規則2017の必須要件およびその他すべての適用さ れる英国の規制に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを 参照してください。www.Bose.com/compliance

安全上の留意項目

- 1. 本書をよくお読みください。
- 2. 必要なときにご覧になれるよう、本書を保管してください。
- 3. すべての注意と警告に留意してください。
- 4. すべての指示に従ってください。
- 5. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しな いでください。
- 6. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリーのみをご使用ください。
- 7. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 8. 修理が必要な際には、Bose カスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じ た場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、内部への異物の侵入、動作の異常、製品本体の落下な どの際には、修理をご依頼ください。

警告/注意



この表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお 客様に注意喚起するものです。



この表示は、この取扱説明書の中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載さ れていることを注意喚起するものです。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、 医師にご相談ください。

- ・火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに 置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- インバータ電源は使用しないでください。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- ・万が一の事故や故障に備えるために、よく見えて手が届く位置にあるコンセントに電源プラグを接続し てください。
- ・バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 製品ラベルは本体の底面にあります。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをおすすめします。

- ・受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- ・受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- ・販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダイノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります:(1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

このデバイスは、FOCおよびカナダ イノベーション・科学経済開発省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。本機は、ラジエーターと身体の間を20cm以上離して設置して動作させる必要があります。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

この製品はIMDAの要件に適合しています。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまでただちに使用を中止しなければなりません。 上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。



この製品のリチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



製品の電力状態

本製品は、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令2009/125/EC およびエネルギー関連製品 およびエネルギー情報のエコデザイン(改正) (EU 離脱)規則2020に基づき、以下の規範または文書に準拠しています。 Regulation (EC) No. 1275/2008、改正版 Regulation (EU) No. 801/2013

高上小松に明ナテングはお	電力モード		
電力状態に関する必須情報 	スタンバイ	ネットワーク待機	
当該電力モードでの消費電力(230V/50Hz入力)	≤ 0.5W	Bluetooth® ≤ 2.0 W	
機器が自動的にモードに切り替わるまでの時間	≤20分	≤5分	
すべての有線ネットワークポートが接続され、 すべてのワイヤレスネットワークポートが有効 な場合の、ネットワーク待機モードの消費電力 (230V/50Hz入力)	N/A	≤ 2.0 W	
ネットワークポートの有効化/無効化手順。すべ てのネットワークを無効にすると、スタンパイ モードが有効になります。 Bluetooth: 無効化するには、Bluetooth ボタンを10秒間長 ペアリングリストを消去します。有効化するには、Blue ス機器とペアリングします。			

外部電源アダプターの技術情報

本製品に付属する外部電源アダプターは、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令 2009/125/ECに従い、以下の基準または文書に準拠しています: Commission Regulation (EU) 2019/1782。

メーカー	Bose Products B.V.
商業登記番号	36037901
住所	Gorslaan 60 1441 RG Purmerend The Netherlands
モデル識別番号	F5V-1.6C-1U-WW
入力電圧	100V-240V
入力AC周波数	50Hz/60Hz
出力電圧	5V DC
出力電流	1.6A
出力	8W
平均有効効率	78.8%
低負荷時の効率(10%)	73.4%
無負荷時の消費電力	0.07W

メーカー	Bose Products B.V.
商業登記番号	36037901
住所	Gorslaan 60 1441 RG Purmerend The Netherlands
モデル識別番号	S008AIM0500160
入力電圧	100V-240V
入力AC周波数	50Hz/60Hz
出力電圧	5V DC
出力電流	1.6A
出力	8W
平均有効効率	78.5%
低負荷時の効率(10%)	74.5%
無負荷時の消費電力	0.06W

ヨーロッパ向け:

運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz

最大送信出力20 dBm EIRP未満

最大送信出力が規制値を下回っているため、SARテストは不要で、適用される規制ごとに免除されます。

	有毒/有害物質または成分の名称および含有量					
		有毒/有害物質および成分				
パーツ名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	Х	0	0	0	0	0
金属パーツ	Х	0	0	0	0	0
プラスチック パーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	Х	0	0	0	0	0
ケーブル	Х	0	0	0	0	0
この表はSJ/T11364の規定に従って作成されています。 ひこのパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有素/有実物質						

O: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。

X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。



	機器名: Bose SoundLink Revolve+ II、型式: 419356					
		制限される物質および化学記号				
ユニット名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr* ⁶)	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	-	0	0	0	0	0
金属パーツ	-	0	0	0	0	0
プラスチック パーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	-	0	0	0	0	0
ケーブル	-	0	0	0	0	0

|注1:「○」は、制限される物質のパーセント含有量が、参照値のパーセントを超えていないことを示します。

注2:「-」は、制限される物質が免除に該当することを示します。

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は、スピーカーの底面に記載されています。

シリアル番号: ______

モデル番号: 419356

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをおすすめします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「0」は2010年または2020年です。

輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Level 6, Tower D, No. 2337 Gudai Rd. Minhang District, Shanghai 201100 | Bose Products B.V., Vijzelstraat 68, 1017HL Amsterdam, The Netherlands | Ingram Micro Mexico SA de CV, Joselillo 3 Int. Piso 5 Col. El Parque, Naucalpan de Juarez, Edo Mex 53398 電話番号: +52 55 5263 6500 | Bose Limited (H.K.), 7F., No. 2, Sec.3, Minsheng E. Road, Zhongshan Dist., Taipei City 104511, 電話番号: +886-2-2514 7676 | Bose Limited, 16 Dufour's Place, London W1F 7SP

CMIIT ID は製品底面のゴム足に記載されています。

セキュリティ情報



この製品は、Bose Connectアプリに接続したときにBoseからセキュリティアップデートを自動的に受信することができます。モバイルアプリケーションを介してセキュリティアップデートを受信するには、Bose Connectアプリで製品のセットアップを完了する必要があります。セットアップを完了していない場合は、btu.Bose.comでBoseが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。

Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、iPod、およびSiriはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App Store はApple Inc.のサービスマークです。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本国内で使用されています。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

Google およびGoogle Play はGoogle LLCの商標です。

N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc. の商標または登録商標です。

Bose、Bose Home Speaker、Bose Portable Home Speaker、Bose Soundbar、SimpleSync、SoundLink、およびSoundLink Revolve は、Bose Corporationの商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2024 Bose Corporation.本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

内容物の確認

内容物	12
BOSE CONNECTアプリのセットアップ	
Bose Connect アプリをダウンロードする	13
スピーカーの設置	
設置ガイド	14
電源	
電源に接続する	15
スピーカーの電源をオン/オフする	15
バッテリー保護モードについて	16
自動オフ機能	16
自動オフ機能を無効にする	16
スピーカーの操作	
メディアの再生と音量調節	18
通話	19
音声コントロール機能を使用する	19
音声アラート	19
音声ガイド	
組み込まれている言語	20
言語を選択する	20
言語を変更する	20
辛吉ガイドを無効化する	20

BLUETOOTH®接続

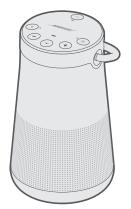
ペアリング方法を選択する	21
モバイル機器をペアリングする	22
NFCによるモバイル機器のペアリング	23
別のモバイル機器をペアリングする	24
機器の接続を解除する	24
機器を再接続する	24
複数機器とのBLUETOOTH接続	
接続されているモバイル機器を識別する	25
接続されている2台の機器を切り替える	25
スピーカーのペアリングリストに保存された機器に接続する	25
スピーカーのペアリングリストを消去する	25
Bose Connect アプリを使用する	25
ケーブル接続	
3.5mm ステレオ音声ケーブルを接続する	26
USBケーブルを接続する	26
スピーカーの状態	
バッテリーの状態	28
Bluetooth の状態	28
7. 十の比能	28

BOSE製品とのペアリング

ペアリング方法を選択する	29
別のBose SoundLink Bluetooth スピーカーとペアリングする	29
Bose Connectアプリを使用してスピーカーをペアリングする(推奨)	29
スピーカーを手動でペアリングする	30
パーティーモードとステレオモードを切り替える	31
パーティーモードまたはステレオモードを解除する	31
Bose Home Speaker $\sharp \hbar L Soundbar L N D D D D D D D D$	32
対応製品	32
Bose アプリを使用してペアリングする	32
Bose Home Speaker またはSoundbar に再接続する	33
補足事項	
お手入れについて	34
交換部品とアクセサリー	34
保証	34
仕様	34
トラブルシューティング	
最初にお試しいただくこと	35
その他の対処方法	35
スピーカーをリセットする	38

内容物

下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



SoundLink Revolve + II
Bluetooth スピーカー



USB電源アダプター*



USBケーブル



電源アダプタープラグ*

- * USB電源アダプターと電源アダプタープラグはこの図と若干異なる場合があります。使用する地域に適した電源アダプタープラグをお使いください。
- **注:** 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、使用せず、 ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/SLRPii

Bose Connectアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器からスピーカーのセットアップや操作を行うことができます。

このアプリを使用して、*Bluetooth* 接続の管理、音声ガイドの言語の選択、スピーカーの設定の管理、新機能の適用を行うことができます。

BOSE CONNECTアプリをダウンロードする

1. モバイル機器でBose Connect アプリをダウンロードします。







2. アプリの手順に従ってください。

設置ガイド

- ・安定した状態でBluetooth通信を行うには、モバイル機器をスピーカーから10 m 以内に置き、スピーカーとの間に遮蔽物がない状態で使用してください。これ 以上離れた場所に機器を移動した場合や、スピーカーとの間に遮蔽物がある場 合は、音質が低下したり、スピーカーとの接続が解除されたりすることがあり ます。
- ・ ほかのワイヤレス機器をスピーカーから少なくとも1m以上離してください。
- ・スピーカーとモバイル機器は金属製キャビネットや他のAV機器、熱源などから 離れた場所に設置してください。また、キャビネットの中には置かないでくだ さい。

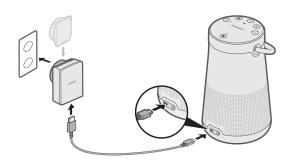
注意

- スピーカーを底面が下になるように置きます。底面以外の面を下にして置くと、 スピーカーが破損したり、音質が低下したりするおそれがあります。
- スピーカーを濡れた面や汚れた面に置かないでください。

電源に接続する

スピーカーは出荷時にフル充電されていません。スピーカーを初めて使用する場合には、まずコンセント(AC電源)に接続してください。スピーカーはフル充電されていなくても動作しますが、バッテリーをアクティブにするために、初めに電源に接続する必要があります。

1. USBケーブルの小さい方のプラグをスピーカーのmicro-B USB端子に接続します。



- 2. もう一方の端をUSB電源アダプターに接続します。
- 3. USB電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。

注: 必要に応じて、お住まいの地域に適合した電源アダプタープラグをお使いください。

バッテリーインジケーター ■ がオレンジ色に点滅し、スピーカーからビープ音が聞こえます。充電が完了すると、バッテリーインジケーター ■ が緑に点灯します。

スピーカーの電源をオン/オフする

ボタンパッドの電源ボタン心を押します。

- ・初めてスピーカーに電源を入れると、*Bluetooth* インジケーターが青く点灯し、言語を選択する音声ガイドが聞こえます(20ページを参照)。
- ・スピーカーに電源を入れるのが初めてではなく、すでにモバイル機器とペアリングしてある場合は、*Bluetooth*インジケーターが白く点滅し、最後にペアリングしていたモバイル機器(2台まで)に接続されます。スピーカーからは、バッテリー残量と、接続したモバイル機器の名前を知らせる音声ガイドが聞こえます。*Bluetooth*インジケーターが白く点灯します。

バッテリー保護モードについて

スピーカーのバッテリー残量が10%未満で、3日間以上電源に接続せず、かつ使用しないままにしていた場合、スピーカーはバッテリーの電力消費を抑えるためにバッテリー保護モードに入ります。スピーカーを再度有効にするには、AC電源に接続します。

使用しないときは、スピーカーを涼しい場所に保管してください。

注意: バッテリーを完全に充電した状態や、バッテリーインジケーター **■** が赤く 点滅した状態でスピーカーを長期間保管しないでください。

自動オフ機能

以下の接続方法と電源で使用しているときに、スピーカーを操作しない(音を鳴らさない)まま20分経過すると、スピーカーの電源はオフになります。

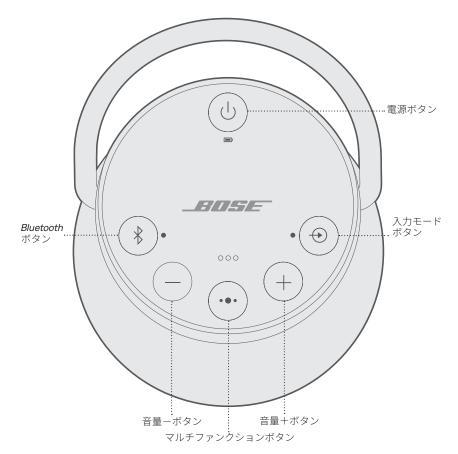
- ・ 有線接続、バッテリーまたはAC電源駆動
- Bluetooth 接続、バッテリー駆動

自動オフ機能を無効にする

- 1. +ボタンと入力モードボタン ⊕ を同時に長押しします。 「自動オフが無効」という音声ガイドが聞こえます。
- 2. 自動オフ機能を再度有効にするには、この操作をもう一度行います。

ボタンパッドを使用して、スピーカーの電源オン/オフ、音楽再生、音量、スピーカーホンの操作を行えます。

注:一部のモバイル機器はこれらの機能に対応していない場合があります。



マルチファンクションボタン ••• を使用すれば、スピーカーでモバイル機器の再生機能を操作したり、スピーカーホンで通話したりできます。

メディアの再生と音量調節

機能	操作方法
再生/一時停止	••• ボタンを押します。注: 有線接続の場合、••• ボタンを押すと音楽がミュートされます (26ページを参照)。
次のトラックへ送る	••• ボタンを続けて2回押します。
前のトラックへ戻す	••• ボタンを続けて3回押します。
音量を上げる	+ボタンを押します。
音量を下げる	ーボタンを押します。

通話

機能	操作方法
電話をかける	マルチファンクションボタン ••• を長押しすると、モバイル機器の音声コントロール機能が起動します。下記の「音声コントロール機能を使用する」をご覧ください。
通話中にスピーカーホン通話から モバイル機器の通話に切り替える	••• ボタンを長押しします。
着信に応答する/終話する	••• ボタンを押します。
着信を拒否する	••• ボタンを長押しします。
通話中の相手を保留にして割込み 着信に応答する	通話中に割込み着信に応答する場合は、••• ボタンを押します。
割込み着信を拒否して、現在の通 話を続ける	通話中に •●• ボタンを1秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	2 回線の通話が有効な状態で •●• ボタンを続けて 2 回押します。
通話をミュート/ミュート解除する	通話中に + ボタンと – ボタンを同時に押します。

音声コントロール機能を使用する

スピーカーに内蔵されているマイクがスマートフォンの外部マイクとして機能します。スピーカーの・・・ボタンを使用して、モバイル機器の音声コントロール機能を起動すると、電話をかける、電話に出る、音楽を再生する、天気予報を聞く、ゲームのスコアを確認するなどの操作を実行できます。

モバイル機器の音声コントロールを起動するには、••• ボタンを長押しします。 音声コントロールが起動するとビープ音が聞こえます。

音声アラート

スピーカーには、着信時に発信元を知らせる機能があります(一部のモバイル機器のみ)。この機能を無効にするには、**20**ページをご覧ください。

本製品には、Bluetoothのペアリングや接続手順を案内する音声ガイドが組み込まれています。

組み込まれている言語

英語・ドイツ語・韓国語・スウェーデン語・ポーランド語

・スペイン語 ・中国語 ・イタリア語 ・オランダ語

・ フランス語 ・ 日本語 ・ ポルトガル語 ・ ロシア語

言語を選択する

1. 使用したい言語がアナウンスされるまで、一ボタンまたは+ボタンを押します。

使用する言語が聞こえたら、マルチファンクションボタン •●• を長押しして選択してください。

ビープ音と「ペアリングの準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえます。

言語を変更する

- 1. 最初の言語の音声ガイドが聞こえるまで、- ボタンと入力モードボタン \odot を同時に長押しします。
- 2. 使用したい言語がアナウンスされるまで、— ボタンまたは + ボタンを押します。
- 3. 使用する言語が聞こえたら、ビープ音と「<モバイル機器名>に接続済みです」 という音声ガイドが聞こえるまで、・・・ ボタンを長押しします。

音声ガイドを無効化する

「音声ガイドがオフ」と聞こえるまでーボタンと+ボタンを同時に長押しします。

注: 音声ガイドを再度有効にするには、この操作をもう一度行います。

Bluetooth ワイヤレステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。Bluetooth 対応機器の音楽を本製品で再生するには、あらかじめ機器同士をペアリングしておく必要があります。

ペアリング方法を選択する

モバイル機器とスピーカーをペアリングするには、Bluetoothワイヤレステクノロジーを利用する方法と、 $Near\ Field\ Communication\ (NFC)$ 機能を利用する方法があります。

Bose Connect アプリを使用して機器をペアリングすることもできます(13ページを参照)。

NFCについて

NFCは、対応するモバイル機器同士をタッチするだけでワイヤレス通信を確立する機能です。お使いの機器がNFCに対応しているかどうかは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

お使いのモバイル機器がNFCによる <i>Bluetooth</i> ペアリングに対応しているかどうかわからな い場合:	「モバイル機器をペアリングする」(22 ページ)の説明に従ってください。
お使いのモバイル機器がNFCによる <i>Bluetooth</i>	「NFCによるモバイル機器のペアリング」
ペアリングに対応している場合:	(23ページ)の説明に従ってください。

注: お使いのモバイル機器がNFCによる*Bluetoothペ*アリングに対応している場合は、どちらの方法でもペアリングできます。

モバイル機器をペアリングする

初めてスピーカーに電源を入れたとき、スピーカーは自動的にモバイル機器を検索します。

1. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

ヒント:通常、Bluetooth機能は設定メニューにあります。

2. 機器リストからBose Revolve + II SoundLinkスピーカーを選択します。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、 Bluetoothインジケーターが白く点灯します。

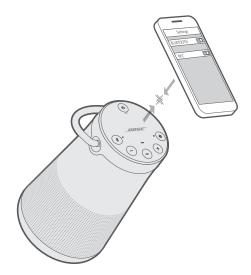
注: 別のモバイル機器とペアリングする方法については、**24**ページをご覧ください。

NFCによるモバイル機器のペアリング

注: 初めてスピーカーに電源を入れたときは、NFCによるモバイル機器のペアリングを行う前に、使用する言語が選択されていることを確認してください。

- 1. モバイル機器のロックを解除して、*Bluetooth* 機能とNFC機能をオンにします。 この機能の詳細については、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。
- 2. モバイル機器のNFCタッチポイントをスピーカーの上部中央に当てたままにします。タッチポイントはBoseロゴの付近にあります。

ペアリングを求めるメッセージがモバイル機器に表示された場合は許可してください。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、 Bluetoothインジケーターが白く点灯します。

別のモバイル機器をペアリングする

スピーカーのペアリングリストには、モバイル機器を最大8台記憶できます。

- ・ *Bluetooth* インジケーターが青く点滅し、「別のデバイスのペアリング準備が完了 しました」という音声ガイドが聞こえるまで、*Bluetooth* ボタン ⊀ を長押ししま す。モバイル機器とスピーカーをペアリングします(23ページを参照)。
- お使いの機器がNFCによるペアリングに対応している場合は、23ページをご覧ください。

機器の接続を解除する

- ・ モバイル機器のBluetooth機能をオフにします。
- ・モバイル機器がNFCによるペアリングに対応している場合は、機器のNFCタッチポイントをスピーカーの上部中央に当てます。タッチポイントはBoseロゴの付近にあります。

機器を再接続する

本製品は電源をオンにすると、最後に接続していた2台の機器に自動的に再接続します。

注:機器が通信範囲内にあり、電源が入っている必要があります。

モバイル機器がNFCによるペアリングに対応している場合は、モバイル機器のNFCタッチポイントをスピーカーの上部に当てます。タッチポイントはBoseロゴの付近にあります。

本製品は、ペアリングしたモバイル機器を最大8台まで記憶でき、同時に2台まで接続します。

注: ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

接続されているモバイル機器を識別する

*Bluetooth*ボタン≯を押すと、現在接続されている機器名が聞こえます。

接続されている2台の機器を切り替える

- 1. 1台目の機器の再生を一時停止します。
- 2. 2台目の機器で音楽を再生します。

スピーカーのペアリングリストに保存された機器に接続する

- 1. ★ボタンを押して、現在接続されている機器を音声で確認します。
- 2. 2秒以内に * ボタンを押すと、スピーカーのペアリングリストにある次の機器 に接続します。
- 3. 使用する機器名が聞こえるまで、手順を繰り返します。 機器が接続されるとビープ音が聞こえます。
- 4. 接続された機器で音楽を再生します。

スピーカーのペアリングリストを消去する

1. 「Bluetooth 機器のリストを消去しました。ペアリング準備完了」と聞こえるまで、∜ボタンを10秒間長押しします。

すべての機器が消去され、スピーカーが新しいモバイル機器とペアリング可能 な状態になります。

2. モバイル機器のBluetoothリストから本製品を削除します。

BOSE CONNECTアプリを使用する

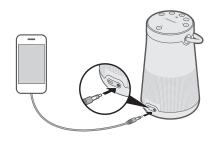
Bose Connectアプリを使用して、接続した複数の機器を簡単に管理することができます(13ページを参照)。

スマートフォン、タブレット、パソコン、その他のモバイル機器の音声出力を、AUX IN端子またはmicro-B USB端子に接続できます。

3.5MMステレオ音声ケーブルを接続する

AUX端子には3.5 mm ステレオ音声ケーブルが接続可能です(音声ケーブルは付属しておりません)。

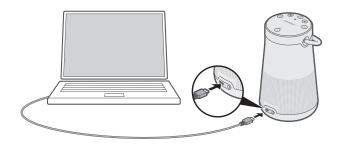
1. 3.5 mmステレオ音声ケーブルを使用して、モバイル機器をスピーカーのAUX端子に接続します。



- 2. 電源ボタン 心を押して、スピーカーの電源を入れます。
- 3. 入力モードボタン \odot を押して、「AUX音声」と聞こえたら放します。

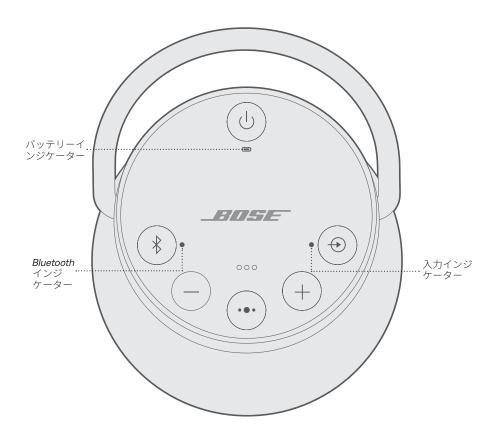
USBケーブルを接続する

1. USBケーブルを使用して、使用する機器をスピーカーのmicro-B USB端子に接続します。



- 2. スピーカーの ① ボタンを押します。
- 3. ⊕ ボタンを押して、「USB音声」と聞こえたら放します。

スピーカー上部にシステムの動作状態によって点灯するインジケーターがあります。



バッテリーの状態

バッテリー残量を示します。スピーカーの電源をオンするたびに、バッテリーインジケーター ■ にバッテリー残量が2秒間表示され、残量を知らせる音声ガイドが流れます。

バッテリー残量を確認するには、電源ボタン ① を3秒間長押しして、バッテリーインジケーター ■ を確認してください。

注: バッテリーで再生できる時間は、再生する楽曲と音量レベルによって変わります。通常音量での音楽再生であれば、このスピーカーのバッテリーで約17時間の連続再生が可能です。

インジケーターの表示

システムの状態

緑の点灯	十分に充電されている
オレンジの点滅	充電中
オレンジの点灯	使用可能
赤の点滅	充電が必要

BLUETOOTHの状態

モバイル機器の接続状態を示します。

1	ン	ジ	ケ	ーター	の表示
---	---	---	---	-----	-----

システムの状態

青の点滅	接続準備完了
白の点滅	接続中
白の点灯	接続済み

入力の状態

AUX端子またはmicro-B USB端子に接続されている機器の接続状態を示します。

シフテムの状態

1000	200	
白の点灯	接続機器のコンテ	ンツ再生が可能

注: 音声ケーブルを使用してオーディオ機器を接続する方法の詳細は、**26**ページをご覧ください。

SoundLink Revolve + IIと他のBose スピーカーをペアリングして、音楽を同時に再生することができます。

ペアリング方法を選択する

他のBose スピーカーとのペアリング方法は、ペアリングするスピーカーの種類によって異なります。下の表から、ペアリング方法を選択してください。

スヒーカー	ペアリング万法	
Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> スピーカー	下記の「別のBose SoundLink <i>Bluetooth</i> スピーカーとペアリングする」をご覧ください。	
Bose Home Speaker または Bose Soundbar	「Bose Home SpeakerまたはSoundbarとペアリングする」(32ページ)をご覧ください。	

別のBOSE SOUNDLINK BLUETOOTH スピーカーとペアリングする

Bose Connect アプリ(推奨)またはスピーカーの操作ボタンを使用して、2台のBose SoundLink Bluetooth スピーカーをペアリングし、以下のモードで再生できます。

- ・ パーティーモード(左右のスピーカーで同じ音を再生)
- ステレオモード(左右のスピーカーでL/Rチャンネルをそれぞれ再生)

この設定は、Bose Connectアプリ(推奨)またはスピーカーの操作ボタンを使用して行います。

2台目のスピーカーがこれらのモードに対応しているかどうかは、Boseの取扱説明書をご覧ください。

Bose Connect アプリを使用してスピーカーをペアリングする(推奨)

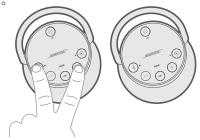
詳細については、Bose Connectアプリをダウンロードしてご確認ください。

スピーカーを手動でペアリングする

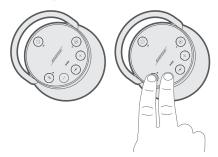
Bose Connect アプリを使用できない場合は、以下の手順に従ってください。

パーティーモード

- 1. 両方のスピーカーの電源がオンになっていることを確認します。
- 2. 少なくとも1台のスピーカーがモバイル機器とペアリングされていることを確認します。
- 3. ペアリングされている方のスピーカーで、*Bluetooth* ボタン≯と + ボタンを同時に長押しします。



- **4.** 「**2**つ目のボーズのデバイスで*Bluetooth* ボタンと音量ダウンボタンを同時に押します」と聞こえたらボタンを放します。
- 5. もう一方のスピーカーで、∜ボタンとーボタンを同時に長押しします。



6. スピーカーからビープ音が聞こえたらボタンを放します。

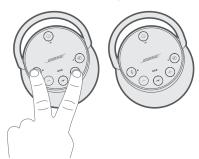
10秒後に、両方のスピーカーから同時に「パーティーモード」と聞こえます。これでパーティーモードになり、モバイル機器の音を両方のスピーカーで同時再生できるようになりました。

- 7. スピーカーを最適な状態で使用するには、次のように配置してください。
 - 同じ室内または屋外で使用します。
 - スピーカーの間に障害物がないように配置します。

注: モバイル機器の種類や距離、周囲の条件によってパフォーマンスが変動する場合があります。

ステレオモード

- 1. スピーカーをパーティーモードに設定します(30ページを参照)。
- 2. 一方のスピーカーで、Bluetooth ボタン∦と+ボタンを同時に押します。



3. 「ステレオモード」と聞こえたらボタンを放します。Left (左)側スピーカーからは「左」、Right (右)側スピーカーからは「右」と聞こえます。

これでステレオモードになり、モバイル機器の音をステレオ再生できるようになりました。

- 4. スピーカーを最適な状態で使用するには、次のように配置してください。
 - 同じ室内または屋外で使用します。
 - ・お互いのスピーカーが3m以内になるように配置し、間に障害物がないようにします。
 - ・両方のスピーカーから同じ距離の場所をリスニングポイントにします。

注: モバイル機器の種類や距離、周囲の条件によってパフォーマンスが変動する場合があります。

パーティーモードとステレオモードを切り替える

一方のスピーカーで、∜ボタンと+ボタンを同時に押します。

パーティーモードまたはステレオモードを解除する

どちらかのスピーカーで次の操作を行います。

- ・「ボーズのスピーカーがリンクされていません」と聞こえるまで、≯ ボタンを長押しします。
- 「ボーズのスピーカーがリンクされていません」と聞こえるまで、マルチファンクションボタン・●・と+ボタンを同時に長押しします。
- 電源ボタン ()を押してスピーカーの電源をオフにします。

BOSE HOME SPEAKER またはSOUNDBAR とペアリングする

Bose SimpleSync テクノロジーにより、SoundLink Revolve + IIスピーカーとBose Home Speaker またはBose Soundbar をペアリングして、同じ曲を2つの部屋で同時に聴くことができます。

注: SimpleSync テクノロジーは、9 mの Bluetooth 通信範囲内で機能します。壁や 建材の種類によって受信状態が変わる場合があります。

対応製品

SoundLink Revolve + IIスピーカーと Bose Home Speakerファミリーのすべての製品をペアリングすることができます。

対応製品の例:

- Bose Soundbar 700
- Bose Soundbar 500
- · Bose Home Speaker 500
- · Bose Home Speaker 300
- · Bose Portable Home Speaker

新しい製品も随時追加されます。全製品のリストと詳細については、次のサイト をご覧ください。<u>worldwide.Bose.com/Support/Groups</u>

Boseアプリを使用してペアリングする

- 1. SoundLink Revolve + IIスピーカーで、Bluetoothインジケーターが青く点滅し、「別のデバイスのペアリング準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえるまで、Bluetoothボタン∜を長押しします。
- 2. Bose アプリの[**My Bose**]画面で、お使いのBose Home SpeakerまたはBose Soundbarを選択します。

注: [My Bose] 画面に戻るには、画面の左上隅にある 個 をタップします。

- 3. 画面の右下にある製品の画像をタップします。
- 4. [グループスピーカー]をタップします。
- 5. アプリの指示に従って、SimpleSyncを使用して新しい*Bluetooth*機器を接続します。

注:

- ・ SoundLink Revolve + IIスピーカーが Bose Home Speaker または Bose Soundbarから 9 m以内にあることを確認してください。
- ・ SoundLink Revolve + Ⅱスピーカーと一度にペアリングできる機器は1台だけです。

BOSE HOME SPEAKER またはSOUNDBAR に再接続する

Boseアプリを使用して、以前にペアリングしていたBose製品にスピーカーを再接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください:worldwide.Bose.com/Support/Groups

注:

- Bose Home SpeakerやBose Soundbarが通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- SoundLink Revolve + IIスピーカーが接続できない場合は、「以前にペアリングされていたBose Home SpeakerやBose Soundbarと再接続できない」(37ページ)をご覧ください。

お手入れについて

- ・スピーカーの外装は、水で少し湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- ・ スピーカーの近くでスプレーを使用しないでください。溶剤、化学薬品、また はアルコール、アンモニア、研磨剤などを含むクリーニング液は使用しないで ください。
- ・ 開口部に液体が入らないようにしてください。

交換部品とアクセサリー

交換部品とアクセサリーは、Bose製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/SLRPii

保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。 製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

仕様

入力電圧: 5V ____

入力電流: 1.6A

最初にお試しいただくこと

スピーカーに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- バッテリーインジケーター 画を確認します(28ページを参照)。必要に応じて、スピーカーを充電してください。
- すべてのケーブルをしっかりと接続します。
- ステータスインジケーターの状態を確認します(28ページを参照)。
- ・ 設置ガイドに沿ってスピーカーを設置します(13ページを参照)。
- お使いのモバイル機器がBluetooth またはNFCによるペアリングに対応していることを確認します(21ページを参照)。

その他の対処方法

ル機器がペアリング

できない

症状

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

電源が入らない(バッ バッテリーが保護モードへ移行している。あるいは放電している可能

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/contact

対処方法

を参照)。

機器をペアリングし直します。

モルが入りない(ハッテリー動作時)	性があります。AC電源に接続します。
バッテリーが充電さ れない	付属のUSBケーブルとUSB電源アダプターを使用していることを確認します。 USBケーブルを別のUSB電源アダプターに接続します。 別のUSBケーブルを使用します。 別の電源コンセントに接続します。
スピーカーとモバイ	モバイル機器の <i>Bluetooth</i> 機能をオフにしてから、オンにします。機器の <i>Bluetooth</i> リストからスピーカーを削除します。機器をペアリングし直します。 別のモバイル機器とペアリングして試してみてください(24ページ
144 00 12 0 11 0 42	カリ シン ヒ / / / / / / / / / / / / / / / / / /

スピーカーのペアリングリストを消去します(25ページを参照)。

スピーカーをリセットします(38ページを参照)。

症状	対処方法
	モバイル機器のロックを解除して、 <i>Bluetooth</i> 機能とNFC機能をオンにします。
NFC機能を利用して スピーカーをペアリ	お使いの機器の背面にあるNFCタッチポイントをスピーカー上部に当てたままにします。
ングできない	機器をケースから取り出します。
	お使いの言語が選択されていることを確認します(20ページを参照)。
	Bluetooth を使用して機器をペアリングします(22ページを参照)。
2台のBose SoundLink Bluetooth スピーカー を手動でペアリング できない	Bose Connect アプリをダウンロードして、別の方法でBose スピーカーをペアリングします (13ページを参照)。
	モバイル機器の <i>Bluetooth</i> 機能をオフにしてから、オンにします。機器 の <i>Bluetooth</i> リストからスピーカーを削除します。機器をペアリングし 直します。
	スピーカー、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。
音が出ない	音声ガイドがオンになっていることを確認します。 <i>Bluetooth</i> ボタン∜を押して、接続したモバイル機器の名前を音声ガイドで確認します。 正しい機器が接続されていることを確認してください。
	別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。
	別のモバイル機器とペアリングして試してみてください (24 ページを参照)。
	モバイル機器が2台接続されている場合は、もう1台の機器で再生を一 時停止します。
	モバイル機器の電源をオンにして、音楽を再生します。
	スピーカーとモバイル機器の音量を上げます。
有線接続した機器か らの音が出ない	入力モードボタン Θ を押して、入力インジケーターが白く点灯したら放します。
	別のケーブルを使用します。
	別のモバイル機器と接続して試してみてください。
	別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。
	別のモバイル機器とペアリングして試してみてください (24 ページを参照) 。
音質が悪い	モバイル機器が2台接続されている場合は、2台目の機器の接続を解除 します。
	モバイル機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。
	モバイル機器のオーディオ設定を確認します。

症状	対処方法
有線接続したモバイ ル機器の音質が悪い	スピーカーとモバイル機器の音量を上げます。 別のケーブルを使用します。 別のモバイル機器と接続して試してみてください。 モバイル機器のオーディオ設定を確認します。
違うモバイル機器の 音楽が再生される(機 器が2台接続されてい る場合)	音声ガイドがオンになっていることを確認します。 <i>Bluetooth</i> ボタン *を押して、接続機器の名前を音声で確認します。正しい機器が接続されていることを確認してください。 音楽を再生している機器で、再生を一時停止または音楽アプリを終了します。 2台目の機器の接続を解除してください。
スピーカーの電源が オフになる	有線接続機器を使用している場合、お使いの機器で音量を上げてください。 自動オフ機能を無効にします(16ページを参照)。
スピーカーとBose Home SpeakerやBose Soundbar をペアリン グできない	Bluetooth インジケーターが青く点滅し、「別のデバイスのペアリング準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえるまで $\$$ ボタンを長押しします。 SoundLink Revolve + $\ $ スピーカーが Bose Home Speaker または Bose Soundbar から 9 m以内にあることを確認してください。
以前にペアリングさ れていたBose Home SpeakerやBose Soundbarと再接続で きない	Bluetoothインジケーターが青く点滅し、「別のデバイスのペアリング準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえるまで * ボタンを長押しします。Bose アプリを使用して、スピーカーを対応するBose製品に接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください: worldwide.Bose.com/Support/Groups
ペアリングした Bose Home Speaker や Bose Soundbar から音が遅 れて再生される	Bose Connectアプリをダウンロードして、入手可能なソフトウェアのアップデートを実行します (13ページを参照)。

スピーカーをリセットする

工場出荷時の設定にリセットすると、ペアリングしたモバイル機器の情報や言語 設定がスピーカーから消去され、工場出荷時の設定に戻ります。

- 1. スピーカーの電源をオンにします。
- 2. 電源ボタン ① を10 秒間長押しします。 スピーカーの電源がオフになります。

Bluetooth インジケーターが青く点灯し、言語を選択する音声ガイドが聞こえます(20ページを参照)。

